

当別町一体型義務教育学校 「とうべつ学園」情報

とうべつ学園校歌の作詞者・作曲者決定！

作詞 西下 航平 氏



1992年、宮城県仙台市生まれ、石川県白山市育ち。東京音楽大学作曲指揮専攻作曲「芸術音楽コース」を首席で卒業後、東京音楽大学大学院音楽研究科作曲指揮専攻作曲研究領域修士課程を修了。2012年度、および2013年度東京音楽大学特待生に、2016年度東京音楽大学大学院特待生に選ばれる。400を超える幅広い編成の作編曲作品があり、特に合唱作品やチューバ・ユーフォニアム作品が取り上げられることが多く、東京ハッスルコピー、風の音、カワイ出版、音楽之友社、オクタヴィア・レコード、スーパーキッズレコード各社から楽譜・CDが多数出版されている。また、作詞・作曲・編曲活動の傍ら、指揮者、ピアニスト、薩摩琵琶奏者としても幅広く活躍している。

西下さんは、今回の依頼を受けてすぐに当別町を訪問され、当別小学校・中学校の子ども達の様子や当別町内の風景に直に触れ、開拓の歴史など学ばれました。

前回の公募で集まった詞のフレーズを基に、当別の風景や歴史を、長く歌い継がれる校歌の詞として表現していただきます。



作詞・作曲は令和3年3月に完了し、その後編曲して、令和3年の秋頃に、校歌として完成します。

作曲 高木 慶太 氏



1982年、当別町生まれ。6歳よりチェロを始める。当別小学校、当別中学校卒業。桐朋女子高等学校音楽科(共学)及び桐朋学園大学卒業。同大学院を経て、2007年春ロームミュージックファンデーションの奨学金を得てベルリン芸術大学に留学。第74回日本音楽コンクール・チェロ部門第2位。ドミニコ・ガブリエリチェロコンクール(ベルリン)第3位。これまでにアスペン音楽祭、ザルツブルク音楽祭、宮崎国際音楽祭等に参加。札幌交響楽団や桐朋オーケストラ・アカデミーと共演。現在、読売日本交響楽団チェロ奏者のほか、東京チェロアンサンブル、カルテット・ヒムヌス、品川カルテット各メンバー、清塚信也コウノドリコンサートなど、幅広く演奏活動を行っている。

当別町出身のチェロ奏者の高木さんは、平成30年に母校である当別小学校の芸術鑑賞会で素晴らしい演奏を披露いただき、今回はご自身の母校のために、新しい校歌の作曲を快く引き受けていただきました。

生まれ育った故郷の原風景を校歌の旋律で表現するべく鋭意作曲中です。



■問合せ 町教委学校教育課一貫教育係
(☎23-2689)